

舗装の仕組みや リサイクル学ぶ

大成ロテック、玄海
アスコンに小学生招待

大成ロテックは10月25、26日、三井住建道路と共同で運営する福岡県新宮町の玄海アスコンに小学生を招き、工場見学会を開いた。写真。近隣の新宮北小学校の4年生131人が、舗装の仕組みやリサイクルなどを楽しく学んだ。



玄海アスコンは16年に環境対策を目的に工場の建て替えを行った。その際、敷地を囲む壁に同小の児童らが描いた道徳看板を掲示す

るなどし、工場の事業内容や環境配慮の取り組みなどを周辺住民にPRしている。今回はそうした住民へのPR活動の一環として同小の児童を招き、見学会を開いた。

見学会では、身近にある道路ができる仕組みや工場の事業内容、舗装材のリサイクル状況など環境対策の取り組みを紹介。児童からは「道路はどんな材料でできているのか」「材料はどれぐらいリサイクルされているのか」などの質問が上がっていた。